

Q 村長選立候補の初心は

A 政治は弱者への立場で

Q1 村長選挙へ立候補を決意した初心とマニフェスト選挙という手段をとりなかつた理由を伺いたい。

A1 政治とは、弱い立場の人、困っている人を助けるものと認識している。



▲道州制区割り案の1例（13道州）
（2006年2月に地方制度調査会が発表）



鎌田 忍議員（新志会）

マニフェストは、具体的な政策、数値目標、期限、そして財源という要素が不可欠です。他市長選挙の際にマスコミの評価があまりいいものではないことから、村の財政状況が見えていないことから、どの程度の財源を使つて、何に財源を求め、事業費と細かいことまで入り込むのは非常に難しいからです。

Q2 スケールメリットだけを求める合併には反対ですが、広域的な行政需要への対応は必要です。また、本村の経済および生活圏は、大きく盛岡市に依存していることから、このエリアの合併議論は、県都あるいは道州制を見据えた北東北の拠点のあるべき姿を視野にいれるべきと考えます。
①広域的な行政需要への対応のために、首長間の包括的な協議の場が必要では。サミットでもいいが。

②北東北の拠点のあるべき姿への、知事あるいは県議会のとりえ方は。
A2 ①積極的に向かい、いろいろな話について行きたい。例えば、行くことが何か低く見られてしまふとか、来るのが当然だとか、いろいろな思惑があります。形式にこだわらず、必要とあればいつでも出向いて問題解決に当たってほしい。
②北東北3県の連携ということで、さまざまな事業を行いましたし、研究会等ありました。県議会の議論としては、県の南の方、特にも一関近辺は宮城との連携を図るべきだという抵抗があります。そういうことから、道州制という議論がどうなるかはわかりませんが、まだまだまださきの話、むしろ連携をとりながら少しずつ先が見えてくると思います。

かがお魚 Photo & Mic



一本木 田代 寛さん

Q 趣味は何ですか？

A 約20年間続けている写真撮影です。風景、人物も自然もシャッターを切る時は、写体の中に現実と夢が見えてきて楽しいです。

Q 地域活動の取組みは？

A 自治の分野では、自治会の役員をやっています。教育関係では一本木小中実践区長として教育振興の一助として読み聞かせやスクールガード、防犯などに関わっています。「みんなのできることはみんなのでやろう」が私のモットー

Q 村に望むことは？

A 滝沢村地域社会報告書の創刊号が広報でも全世帯に配布されました。私もパートナーとして2年間関わりました。第2第3の夕張市にならないよう、これだけは必要だと思ふものだけを優先し、行政運営をしていただきたいです。行政も議会も同じですが、全村民の連帯責任を意識しなければならぬと思います。

議会トピックス TOPICS

2町村議会の合同研修会を開催

村政調査会では、1月12日に雲石町政務調査会と合同で、陸上自衛隊岩手駐屯地司令小林茂氏を講師に招き、「我が国を取り巻く情勢と自衛隊の課題」について研修しました。



■議会活動報告 平成18年11月5日～平成19年2月4日(抜粋)

11月	7～8日	八幡平山系直轄砂防事業促進期成同盟会要望会(副議長)
	8日	議会運営委員会・議員全員協議会
	16～17日	全国基地協議会理事会・基地対策関係予算確保実行運動(議長)
	21日	盛岡市市政調査会研修会
	22日	町村議会議長全国大会・教育民生常任委員会
	24日	産業建設常任委員会
		八幡平山系直轄砂防事業同盟会関係議会議員研修会
	26日	滝沢村社会福祉大会
	28日	シルバー人材センター設立総会(議長)
	30日	県議長会臨時総会・政務調査会
12月	2日	滝沢村生涯学習推進大会(議長)
	4日	議会運営委員会・議員全員協議会
	10日	村民体育祭総合閉会式(議長)
	26日	議会広報編集特別委員会
1月	7日	成人式・交通指導隊初出動式・消防出初式
	12日	雲石町・滝沢村議会合同研修会
	15日	商工会新春名刺交換会
	18日	全国基地協議会正副会長会議・議会広報編集特別委員会
	21日	保育協会設立30周年記念式典
	23日	教育民生常任委員会
2月	2日	議会運営委員会・議員全員協議会

■議長交際費 内訳/11月～1月

月	冠婚葬祭		お祝、会費	
11	0件	0円	1件	6,370円
12	1件	20,000円	4件	16,000円
1	1件	5,000円	7件	37,000円
18年度合計	19件	169,500円	42件	199,624円